

**【事務事業調査】**

事務事業名	チームティーチング事業費		予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-10-01-02-003-03-01-0
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当 係長	学校教育担当 福田 和則	事業の分類 既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？	
計画	H22 事後 評価	知的障害や情緒障害など、特別な配慮を要する児童生徒一人ひとりの教育ニーズに、きめ細やかに対応するために、必要に応じて非常勤講師を配置し、学習環境の人的充実を図りました。	特別な配慮を要する児童生徒に対して、非常勤講師による個別対応が容易となるため、授業でのつまずきを未然に防ぐことができます。 また、授業中、非常勤講師が児童生徒の学習理解度に応じて個別対応を取るため、スムーズな授業運営が可能になります。
	H24 事前 評価	知的障害や情緒障害など、特別な配慮を要する児童生徒一人ひとりの教育ニーズに、きめ細やかに対応するために、必要に応じて非常勤講師を配置し、学習環境の人的充実を図ります。	
実績			

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
配慮を要する児童生徒に対する支援率	100%		

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 賃金	43,848	配慮を要する児童は、増加傾向にありますが、町全体の財政状況を勘案すると、予算増額は困難なため、今年度予算額を上限として、各小中学校への配置人数を割り振ります。
2		
3		
4		
5		
	43,848	

**■事業費(実績)**

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
8		
9		
10		
	0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	43,848		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	43,848		